エコスクールだより

大津市立逢坂小学校
環境教育通信
No.1
2015.12.21

寒さが身にしみる日も少しずつ増え、冬本番を感じる頃となりました。たくさんの行事があった２学期も終わりに近づき、いよいよ冬休みを迎えます。

「エコスクールだより」では、本校の環境教育の取り組みや各学年の学習の様子を皆様にお伝えします。今回は、２学期を中心に環境の学習に取り組んだ学年を紹介します。

1年生の取り組みを紹介します

１年生の生活科「くさきも　わたしも　ころもがえ　～あきランド～」の学習では、まず丸山公園や校外学習で訪れた太陽が丘、校庭などで秋探しを行い、自然の良さを感じる活動を大切にしました。子どもたちは、公園を駆け回り、夢中になってどんぐりやくり、落ち葉や枝などを集めました。そして、集めたどんぐりや落ち葉などでおもちゃやゲーム、飾りなどを作り、「あきランド」としてお店を開きました。今年度も逢坂幼稚園の子どもたちをお客さんとして招待することで、よりよいものを作ろうと工夫することや、友だちと力を合わせてがんばることができました。

【秋の素材を使って作ったものやゲームを少し紹介します】

◆どんぐりボーリング・・・ペットボトルにどんぐりをつめてピンを作りました。

◆どんぐりごま・・・どんぐりに穴を開け、つまようじをつけてこまを作りました。

◆まつぼっくりツリー・・・まつぼっくりに飾りをつけて華やかなツリーを作りました。

◆ペットショップ・・・どんぐりやまつぼっくり等の秋の素材を使って動物を作りました。

◆まとあて・・・枝を使ってパチンコをつくり、秋の素材で飾った的に当てるゲームです。

◆どんぐりコリント・・・段ボールに秋の素材を使って、飾り付けをしたり、トンネルをつけたりしました。どんぐりを転がして遊びます。

作品づくりで困った時は、友だちと互いに教え合ったり助け合ったりしながら作業に取り組み、みんなと協力してよりよい人間関係を築く力も伸ばすことができました。また、秋の素材を使った遊びをたくさん考え出すことができ、工夫する力も伸ばしました。今年度の実践を、来年度からの学習に生かしていきたいと思います。

3年生の取り組みを紹介します

～身の回りのエコを探ろう～

３年生は、「身の回りのエコを探ろう」をテーマに、生活の中のエコを探ることから、環境学習をはじめました。これまで取り組んできたことと今取り組んでいることをお知らせします。

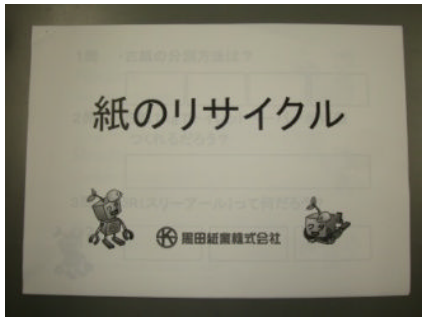
（１）身の回りのエコを探る

まず、「『エコ』とは、どういうことだろう？」ということをみんなで話し合い、「生活の中で自然を守るために工夫をすること」とまとめました。

その後、学校でのエコ調べ、家庭でのエコ探しを行い、みんなで交流することで、いろいろなエコがあることを知りました。

そして、学校のエコに関わってくださっている『黒田紙業』さんのお話を聞きました。

＜黒田紙業さんの話＞



そこで、学んだ言葉

『リユース』『リデュース』『リサイクル』

（２）お店や地域のエコを見つける

アルプラザさんでは、どのようなエコに取り組んでおられるかを聞き、実際にお店の中をまわり、様々なエコを見つけることができました。

また、毎日牛乳の工場でも、給食の牛乳パックをトイレットペーパーにリサイクルすることで、ゴミが減り、エコに役立っていることを学びました。

＜アルプラザ大津店での話＞

（３）自分ができることを宣言する

一人ひとりが、自分で実践しようと思うことを宣言し、エコに対する意識を高めました。

（４）エコに対する意識を高めて実践する

これまで学習してきたことを生かして、学校の中でできる取り組みを考え、実際に行ったり、呼びかけを行ったりしてほしいと考えています。また、３学期には、社会科で昔の暮らしについて学習します。昔の暮らしは、自然を大切にし自然の恵みとともに生活するという、無駄のないまさにエコな暮らしです。子どもたちが、そのことに気づくことができるようにしていきます。

4年生の取り組みを紹介します

～吾妻川の秘密を探ろう～

４年生のめざす子どもの姿は「地域の環境保全活動を知り、それらを実践したり地域に働きかけたりできる子ども」です。校区を流れる吾妻川の上流、中流、下流、そして河口までを実際に歩いて川の様子を知り、さらに川に入ってグループごとに調査を行いました。現在の吾妻川の様子を学習し、今後は過去の吾妻川の様子、そして未来の吾妻川をどうしていくかへと学習を深めていく予定です。

過去の吾妻川を知るにあたって、昔の川の様子をよく知っておられる地域の方や「川を愛する会」の会長さんを講師にお迎えしてお話を伺うこともできました。「昔の吾妻川ってこんなだったのか。」「想像と違って驚いた。」と意外な事実を知って驚きの声もありました。

地域の大切な川を守るために自分たちにできることは何なのか。それぞれの答えをこれからの学習で考えていきます。

吾妻川の中流では、「水生昆虫名人」である環境フォーラムの先生方をお迎えして生き物を探しました。上手な捕まえ方やコツを教えていただき、たくさんの種類の生き物を見つけて観察することができました。

◎吾妻川で見つけた生き物たち◎
・サワガニ(30 匹近くも見つかりました。)
・ガガンボ　　・スジエビ
・ヒロアタマナガレトビケラ　　・ヘビトンボ　　・
・サナエトンボ　　・ヨシノボリの仲間
・フタスジモンカゲロウ　　・タニガワカゲロウ
・マダラカゲロウ　　・フサオナシカワゲラ　等
珍しい種類の生き物も見つかり、またどれも水がきれいなところにしか生息しない生き物だということも分かりました。

2年生の取り組みを紹介します

２年生では、１学期にビオトープの探検をし、生き物の様子を観察したり、ザリガニを採集したりし、生き物とふれあう学習をしました。２学期には、校庭や畑で虫を探し、学級で飼育を始める子どもたちも見られました。飼い方を調べ、えさを用意したり虫かごの中に草や土を入れてすみかをつくったりする姿から大切に育てたいという思いが伝わってきました。

また、ダイコンを育てる活動にも取り組みました。みんなで畑を耕して畝を作り、ていねいに種をまきました。その後、ダイコンの成長を定期的に観察し、少しずつ大きくなっていくダイコンの様子に喜びを感じていました。３学期の収穫を今から楽しみにしている子どもたちです。

みんなで協力して畝を作りました！

ていねいに種をまきました！

成長したダイコンを、じっくりと観察し、カードに記録します。

３学期も、他の学年や委員会の取り組みを紹介します！